

これから秋にかけて、水稲やトウモロコシ、粟、サツマイモなどが収穫期を迎えるため、年間で最も被害が多くなる時期になります。意識を少し変え、被害を減少させましょう。

私たちにできる3つの対策

1. 無意識の餌付けをしない

野菜や果樹などを収穫せずに放置すると、動物たちが食べてしまい、美味しい味を覚えてしまいます。これが「無意識の餌付け」です。畑作物や生活ごみは放置せず、収穫しない果樹は伐採するなどしましょう。



2. 農地周辺の環境整備

耕作放棄地や農地周辺のヤブは、動物たちの隠れ家です。草刈りなどをこまめに行い、見通しを良くし人里に近づけない環境を作りましょう。

3. 防護柵を設置する

防護柵には電気柵やトタン柵等があります。動物が隙間などから入り込まないように設置することが重要です。

柵の種類	ポイント	注意点
電気柵	地上から20cm、40cmの2段張りが効果的。 (中型動物は1段目の高さが10cmの3段張り)	漏電防止のため草刈りと除草剤の併用や防草シートを活用する。
トタン柵	高さを80cm以上にし、中の作物を見せない「目隠し効果」を利用する。	隙間なく地面に埋め込み、強度のある柱で両側から固定する。
金網柵	高さ150cm以上が効果的。	隙間なく地面に埋め込み、強度のある柱で両側から固定する。ネット柵との併用も効果的。
ネット柵	網目が10cm以下の獣害専用ネットが効果的。 内側には目隠し効果のあるシートを張り、外側はネットを1m垂らし、先端を杭で固定する。	1m斜めにネットを張り、飛び越えにくいように設置固定する。

有害鳥獣捕獲を実施しています。

町では、一般社団法人茨城県猟友会城里支部の協力を得て、イノシシ・タヌキ・ハクビシン・アライグマ等の有害鳥獣の捕獲を行っています。

	R5	R6(6月末現在)
イノシシ	148	21
アライグマ	28	21
タヌキ	59	4
ハクビシン	16	17

事故防止には万全を期していますが、時期によっては銃器を使用しますので、入山の際には目立つ服装をしていただくなど、ご協力をお願いします。

実施期間 令和6年4月1日(月)
～令和7年3月31日(月)

実施時間 日の出～日没
捕獲方法 銃器及びわな

タヌキ・ハクビシン・アライグマ用

小型箱わなを貸し出します

町内の農作物の被害対策として、タヌキ・ハクビシン・アライグマの捕獲が許可された期間のみ、小型箱わなの貸出しを行っています。申請には、必要書類や確認事項などがあります。なお、野生鳥獣は、鳥獣保護法等で保護されており許可なく捕獲することはできません。詳細は、農業政策課までお問い合わせください。

許可期間 7月1日(月)～9月30日(月) ※小型箱わなの台数には限りがあります。

有害鳥獣の生態と特徴



イノシシ

頭胴長 120cm～150cm
体 重 50kg～150kg
食 性 雑食性 好物は果実・米・筍・
栗・野菜など
性成熟 約1～2歳
出 産 年1回で3～5頭

特 徴

- ・毛色は褐色から暗黒色で剛毛
- ・土の中を掘って食物を食べる
- ・柔軟性があり、跳躍力は1m以上
- ・警戒心が強く、学習能力が高い
- ・鼻を使い50kg以上の石を動かす



ハクビシン

頭胴長 50cm～70cm
体 重 2.0kg～3.5kg
食 性 雑食性 好物は果実・野菜・
昆虫・卵など
性成熟 約2歳
出 産 年1回で1～4頭

特 徴

- ・夜行性
- ・長い尾 鼻筋に白い線
- ・木登り、縦ジャンプが得意
- ・頭が入る隙間は出入りできる
- ・複数のねぐら(屋根裏など)に住み着く

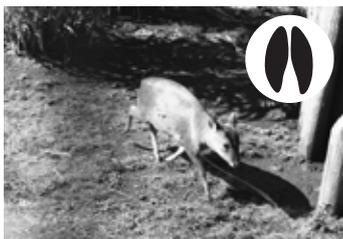


アライグマ【特定外来生物】

頭胴長 70～90cm
体 重 4.0～10.0kg
食 性 雑食性 好物は果実・木の実・
野菜など
性成熟 約1歳
出 産 年1回で3～6頭

特 徴

- ・夜行性で前足が非常に器用
- ・尾に4～7重の縞模様
- ・目の周りに黒い帯
- ・気性が荒く学習能力が高い
- ・木登り、泳ぎが得意



キョン【特定外来生物】

頭胴長 70～80cm
体 重 7～10kg
食 性 新芽などの柔らかい草木
性成熟 6カ月～
出 産 1産1子(約210日)

特 徴

- ・朝夕に活動
- ・小型のシカ科(中型犬程度)
- ・茶褐色、目の下に眼下腺
- ・雄は角(15cm程度)、牙がある
- ・特徴的な鳴き声をだす。

※特定外来生物の生きたままの運搬や飼育・譲渡・輸入・放獣は法律により厳しく罰せられます！ご不明な点がありましたら、農業政策課までご連絡ください。

《ハクビシン・アライグマに登らせない！侵入させない！》

人家・神社・寺などの屋根裏をねぐらにし、断熱材などを巣材にします。糞尿、寄生虫などによって、人畜共通感染症も心配されます。

- ・家屋の侵入口になりそうな建物の隙間などを塞ぎ、背の高い庭木はこまめに剪定
- ・足跡や爪痕等から侵入経路を探り、物理的に出入り口(換気口、軒下、戸袋の隙間など)を塞ぐ。
- ・樹木用有刺鉄線などの利用で果樹を守る。



アライグマが天井に住み着きできた糞尿のシミ

スイカの食べ痕から、鳥獣を特定できます

アライグマ



ハクビシン



カラス



アライグマ

穴を開けて、くり抜くように中身だけを食べます。

ハクビシン

大きな穴を開けて、頭を突っ込んで食べます。

カラス

クチバシを刺しこんで割って食べます。

問合せ 農業政策課 ☎029-288-3111(内線251)